

やまびこ

上越市立
安塚小学校
学校だより



R6.10.18

No.343

差別から目を背けない子どもに

東頸中学校区は、昨年度より2年間「同和教育研究指定地区」として市の指定を受けています。

私たち教職員が同和問題に対する正しい理解と認識を深めることで指導力を向上させ、子どもたち一人一人に鋭い人権感覚を育む教育を推進していく取組です。そのことにより差別や偏見を見逃さない集団づくりと差別解消に向けた積極的な同和教育の実践を積み重ねています。

その取組のひとつに家庭と連携した活動の推進があります。授業中に使用した学習資料と考えたことや思ったことを書き込んだ学習プリントを持ち



同和教育資料を用いた公開授業（9月25日）

帰り、家族に学習の様子を話したうえで、感想を寄せてもらうという活動をしています。子どもを真ん中にして、家庭と学校が連携しているこのスタイルは、市内でも注目されています。以下にほんの一部ですが保護者からのあたたかいメッセージを紹介します。

私の学生時代には、今のように同和問題を題材に道德の授業をすることはありませんでした。今の時代の方が人権意識の高まりを感じます。長く続いてきた差別だからなくすことは難しいと思いますが、正しい教育と理解で差別をなくす取組は、大切なことだと思いました。

勇気を出すのはとても大変なことですね。でも勇気を出さなかった時の気持ちと出せた時の気持ちを考えると、やっぱり勇気を出せてよかったと思います。ママはどちらの経験もあります。今はどんな時でも勇気を出したいとがんばっています。一緒にがんばりましょう!!

「だいじょうぶ？」と寄り添う行動をとろうとすることは、その人にとって大きな大きな支えになると思います。優しい気持ちをこれからも持ち続けてください。

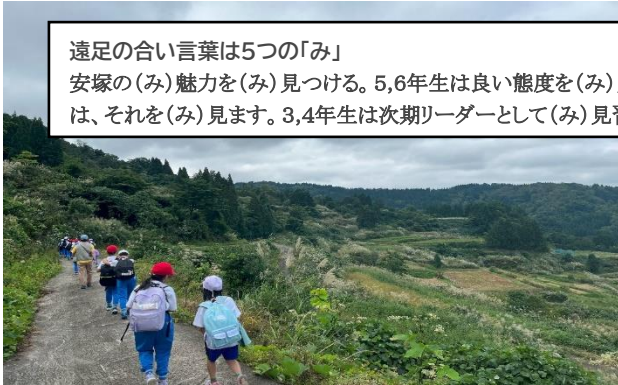
◇児童の活躍◇◆◇



ふるさと学習 ～人とつながり、地域とつながる～

将来「ふるさと安塚」を語ることができる大人となるために

ふるさと見つけ隊(9月27日)「今年は小黑へ」
朴の木自治会のみなさんの「棚田を守る」熱さに触れました。



遠足の合い言葉は5つの「み」

安塚の(み)魅力を(み)見つける。5,6年生は良い態度を(み)見せます。1,2生は、それを(み)見ます。3,4年生は次期リーダーとして(み)見習います。

専敬寺さんで、5回の焼失に負けず地域の支えによる再建の歴史をお聞きました。鐘つき体験では心地よい31回の鐘の音が響きました。



郷土の偉人である横尾義智さんは、村長をご勇退ののちは、全国のろうあ者の教育に尽くされたので、記念館には今もなお、全国各地からの訪問者が絶えないそうです。



親子で睡眠について学びました(10月9日)

東洋羽毛工業さんの睡眠講話を親子で体験しました。「しっかり眠るといいことばかり！」ということが分かりましたが、学校は家庭学習の習慣化、地域は社会体育の推進、と帰宅後の子どもの取り組みです。そして目の前には、ゲームや動画の誘惑があります。

十分な睡眠時間を確保するには何を我慢する？を親子で話し合う良いきっかけとなりました。



〈11月の主な予定〉

1日(金)	5, 6年生校外学習(糸魚川市)
3日(日)	文化の日
4日(月)	振替休日
5日(火)	全校朝会
6日(水)	教育委員会支援訪問
7日(木)	フッ化物洗口 6年生東頸中学校体験教室
8日(金)	除雪車出動式(3,4年生参加)
11日(月)	校内読書週間 栄養教諭訪問
12日(火)	市一斉職員研修のため <u>13:00下校</u>
13日(水)	1, 3, 5年生知能検査
14日(木)	フッ化物洗口 ALT訪問 学校カウンセラー訪問
15日(金)	図書館司書訪問
19日(火)	スクールカウンセラー訪問
21日(木)	フッ化物洗口 3, 4年生書き初め教室
22日(金)	中学校区いじめ見逃し0スクール集会(5,6年生参加)
26日(火)	3, 4年生校外学習(柏崎市) 5, 6年生平和の担い手養成講座 健康チェック
28日(木)	フッ化物洗口 5, 6年生書き初め教室 健康チェック ALT、学校カウンセラー、図書館司書訪問

